



# 図書館・博物館 ご担当者様

刊行点数の少ない博物館の専門書です。  
日本の近代における博物館の歴史も考察。  
歴史・近代史コーナーでも展開できます。

## 博物館のアルケオロジ

### 落伍・追放・従属・未発・植民地

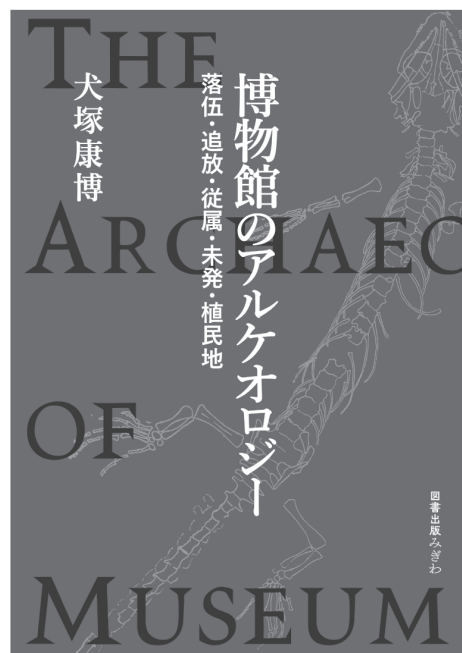
これからの博物館は、  
どのような轍を踏まずに変わるべきなのか――

明治期わが国に博物館が誕生してからこんにちに至るまで、日本の博物館学が見落としてきた様々な問題に関する論考群を、落伍、追放・従属、未発、植民地というカテゴリーで編む。国内中央のみならず地域、さらにアメリカの日系人収容所、植民地であった満洲国と、時代、場所、学問の領野を縦横断して、博物館体験を考古学する。

#### 【著者】

犬塚康博(いぬづか・やすひろ)

一九五六年生。関西大学文学部史学科卒業。千葉大学大学院人文社会科学研究所博士後期課程修了。博士(文学)。考古学、博物館史研究。主な著作に、『戸山屋敷銅鐸考』(名古屋市博物館、一九九二年)、『反博物館論序説――二〇世紀日本の博物館精神史』(共同文化社、二〇一五年)、『藤山一雄の博物館芸術――満洲国国立中央博物館副館長の夢』(共同文化社、二〇一六年)などがある。



価格: 本体 3,200円+税  
A5判・並製・カバー装・400頁  
2024年12月刊行  
ISBN978-4-911029-13-8 C1000

日販・トーハン楽天BN など、すべての取次番線で注文いただけます。  
ご返本も承ります。

FAX: **047-413-0625**

貴店名     ご担当	注文数     冊	<p>博物学のアケオロジ 落伍・追放・従属・未発・植民地</p> <p style="text-align: right;">本体 3,200円(+税)</p> <p style="text-align: right;">A5判・並製・400頁・ISBN978-4-911029-13-8 C1000</p>
----------------------------	--------------------------	--